

県内経済の動き

概況

〔1月～3月の動き〕

緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（1月）は4カ月連続で前年同月上昇、通関輸出額（2月 細島港）は前月比・前年同月比共に増加に転じた。百貨店・スーパー販売額（2月 全店ベース）は15カ月連続で前年同月比減少、「軽」を含む乗用車の販売台数（3月）は2カ月連続で前年同月比減少した。新設住宅着工戸数（2月）は5カ月連続で前年同月比減少した。公共工事（3月 保証対象請負総額）は6カ月ぶりに前年同月比減少した。有効求人倍率（2月:1.47倍）は前月比+0.03ポイントとなった。3月の企業倒産は前月比1件増の2件、負債総額は前月比41百万円増加し、51百万円となった。

県内経済は、個人消費の一部に弱さがみられるものの、総じて緩やかな持ち直しの動きが続いている。